

美郷町共同学校事務室よりお役立ち情報をお届けします



朝夕は秋の気配が感じられる気温になってきましたね。  
急激な気温変化に体調を崩さないように頑張っていきましょう！！



## ～給与明細書の見方～

今年度のスクールサポート便りでは、給与明細書の見方について特集しています。第4回目は「扶養手当」についてです。

①概要：扶養親族がいる職員に支給される手当です。ただし「配偶者・父母」など子以外の扶養親族分については、行政職給料表9級の職員及び同表以外の各給料表で行政職9級に相当する職員には、支給されない。

※特定任期付職員及び定年前再任用短時間勤務職員等の一部の職員は支給対象外

②範囲：配偶者（戸籍上の妻・夫）、子・孫・兄弟姉妹（満22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にあるもの）、父母・祖父母（満60歳以上）、重度心身障害者

※R8以降、配偶者は扶養親族にすることできません。

○扶養親族にすることのできない者

- ・職員本人以外から扶養手当を受けている場合
- ・職員本人の継母及び配偶者の父母、連れ子など
- ・年額130万円以上の恒常的な所得があると見込まれる者

③支給額：子 月額11,500円（右図参照）

※満15歳到達後最初の4月1日から22歳年度末までの間にある子は5,000円加算あり

※R8以降、月額13,000円に改正されます。加算額は改正なし

配偶者（R7.3.31まで）・父母等 月額6,500円

※行政職8級相当の職員 月額3,500円 行政職9級相当の職員 支給なし

|     | 年度                                    | R7     | R8以降   |
|-----|---------------------------------------|--------|--------|
| 配偶者 | 行政7級以下                                | 3,000  | 0      |
|     | 行政8級                                  | 0      | 0      |
|     | 行政9級                                  | 0      | 0      |
| 子   |                                       | 11,500 | 13,000 |
| 加算額 | 満16歳年度始めから<br>満22歳年度末までの<br>間にある子の加算額 | 5,000  | 5,000  |
| 父母等 | 行政7級以下                                | 6,500  | 6,500  |
|     | 行政8級                                  | 3,500  | 3,500  |
|     | 行政9級                                  | 0      | 0      |

④届出：事由発生から 15 日以内に「扶養親族届」を提出することが義務付けられています。

○事由内容

- ・新しく扶養親族ができたとき（結婚、出生）
- ・扶養から外れるとき（扶養親族の所得 130 万円以上、死亡、就職、など）
- ・その他状況が変わったとき（離婚、別居、障害認定など）



○必要添付書類

- ・配偶者：戸籍抄本、所得証明書・収入証明書
- ・子：戸籍抄本、在学証明書（高校・大学在学中など）
- ・父母・祖父母等：戸籍、住民票、所得証明書
- ・重度心身障害者：医師の診断書、障害年金受給証明書など

配偶者やその他の扶養親族が就職し、扶養から外す必要がある場合（将来にわたって 1 年間の所得が 130 万円以上の場合）は、扶養親族届（資格喪失）を提出してください。手続きを怠ると不利益（返納等）が生じますので、不明な点がございましたら各校の事務職員までお声がけください。



### 〈美郷町の給食〉

9月19日（金）の給食は「栗ご飯」🌰でした。

美郷町の特産品といえば必ず出てくる栗ですが、給食にも美郷町産の栗がふんだんに使われており、筆者も今年初めての秋の味覚を楽しみました。

学校給食は、美郷町の学校事務職員となってからの大きな楽しみの一つです。

美郷町立の 3 つの学校はすべて自校給食（学校に併設された調理場で作る給食）で、毎日作りたての給食が提供されています。

さらに、月に一度「美郷の日」として、美郷町の食材を使った給食を提供するなど、独自の取組みも行われています。

文科省の調査（R5.5.1 時点）によれば、宮崎県で自校給食を実施している学校数は、小学校で約 27%、中学校では約 17% ととても少数であることが分かります。

自校給食は予算や施設の老朽化等の問題から全国的にも減少傾向にあることですが、現在の美郷町の給食はとても恵まれた、食育に適した環境であることがわかりました。

来週からもありがとうございました。

- ・学校給食実施状況調査（R5.5.1 時点）9 頁 参照

